

市民の命・生活を守らず、支配のための  
デジタル化を進める

菅政権・大阪維新を倒そう！

民主主義的社會主義運動

# MDS 北大阪集会

## 【プログラム】

- ・ 基調講演：「菅政権・維新を倒そう！コロナ危機と市民支配、デジタル関連法案を阻止へ！」
- ・ 医療講演：「コロナワクチンは効果も害も疑問多数！接種強要せず科学的施策の積極的実施を！」（医療問題研究会・医師）
- ・ 闘いの報告「コロナ対策を求めて」  
「維新を止めようと訴えた市議選」
- ・ グループ討議

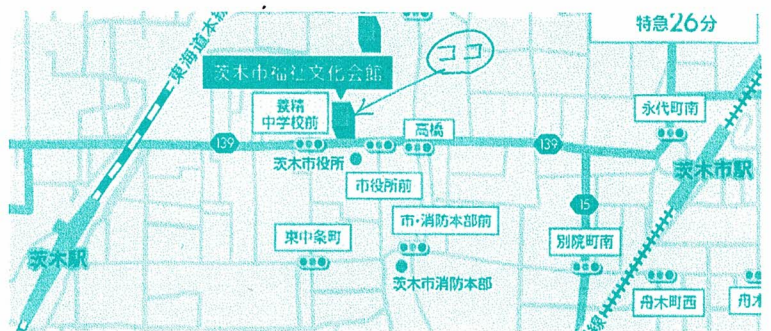
【資料代】300円

【会場】茨木福祉文化会館

3月20日(土・休)

13:30~16:30

茨木福祉文化会館



菅政権を倒すべき情勢が来ました。コロナワクチンと東京五輪に自らの延命をかけ、汚職が暴かれても政権にしがみついた菅政権の狙いは、『デジタル化』管理社会の途を開くことです。

『デジタル化』の主要な狙いは、自治体の住民情報と個人の生活情報を、収入・貯金、健康状態、買い物まで国が吸い上げてコンピュータに一元管理し、国民監視と大企業の新たな市場(ビッグデータ)を作ること。このために「マイナンバーカード」が繰り返し宣伝、誘導されます。

すでに中国では「個人スコア」で個人がランク付けされ、銀行融資の金利や行政サービスに反映される事態です。菅政権は中国に先行され、遅れを取り戻すことを目標にしています。これは国民がすべて国に監視される恐ろしい社会です。

国と大阪維新に言いなりの茨木市のままでは、個人情報も守られず、税金は大型開発に持って行かれるばかりです。

先の茨木市議選挙で「大型開発よりコロナ対策に税金を」、「大阪の医療をつぶした維新を止めよう」と訴えた山本よし子さんが当選し、大阪維新に反対する茨木市民の声が形になりました。これが次の出発点です。

菅政権とそれを補完する維新を倒し、市民の命と暮らしを守る政策を実現する道。私たちMDSがめざす民主主義的社會主義が、その展望です。みなさん、ご参加ください。



民主主義的社會主義運動

Movement for Democratic Socialism

<http://www.mdsweb.jp>

連絡先: 小山 070-5653-7886

[nobiscum@wb4.so-net.ne.jp](mailto:nobiscum@wb4.so-net.ne.jp)